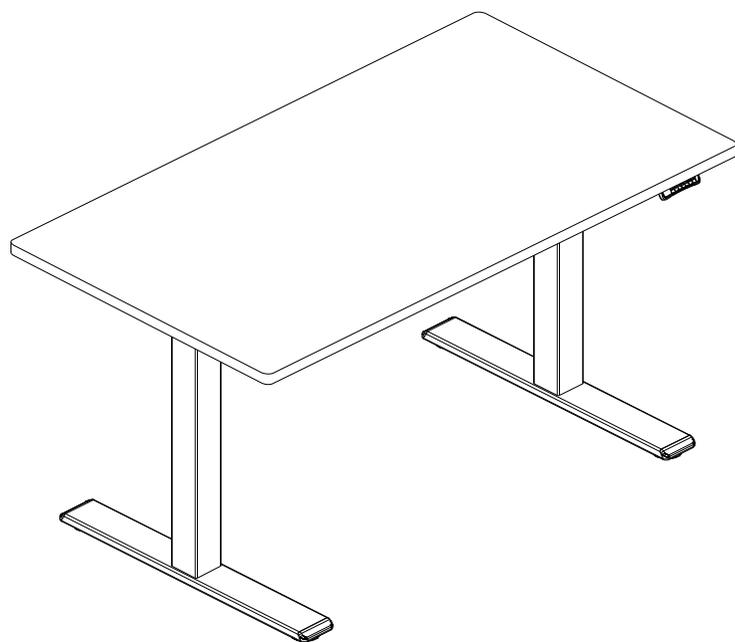


ご使用のお客様へ

## 取扱説明書④

# MTE21 電動昇降テーブル



- この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方が、いつでも見ることができるよう大切に保管してください。

保管用

2021.12

## 目次

安全上のご注意	3
警告	3
注意	4
はじめに	5
使用上の注意	5
お願い	6
お手入れ方法	6
廃棄について	6
部品名称	7
基本操作説明	8
確認	8
初期設定・リセット方法	8
操作方法	8
機能説明	9
高さ調節機能	9
衝突感知機能	9
衝突感知精度調節機能	9
設置における注意点	9
トラブルシューティング	10
技術仕様	11

# 安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の方々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」に分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 <b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに、死亡や重症に結びつく可能性のあるもの。
 <b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋、家財などの損害に結びつくもの。

本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

 禁止	 分解禁止	 破損注意	 感電注意
 水濡れ禁止	 風呂、シャワー室での使用禁止	 指はさみ注意	 発火注意
 濡れ手禁止	 一般指示	 電源プラグを抜いてください	 換気してください

## 警告

 **内部を開けない・分解しない**   
 修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造はしないでください。破損・異常動作をして、けが・感電する恐れがあります。修理はお買い上げの販売店または藤沢工業にお問い合わせください。

 **水濡れ禁止**   
 本体や電源コード、スイッチに水をかけたり、濡らしたりしないでください。ショート・感電する恐れがあります。

 **濡れた手で触らない**   
 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。ショート・感電する恐れがあります。

 **異常状態のまま使用はしない**   
 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐにプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店または、藤沢工業に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

 **異物を入れない**   
 コントロールボックス・スイッチ・センサーなど、全ての隙間にピンや針金などの金属物や異物を入れないでください。故障、断線、感電、発火、火災の原因になります。

## 警告

### 電源コードの取り扱い

- 電源コード・電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。ショート・感電・発火の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電したりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 交流 100V 以外では使用しないでください。自家用発電機などは使用しないでください。コンセント部が異常発電し、感電、火災の原因になります。
- 電源コードにほつれがある場合は使用しないでください。異常がある状態で使用すると、断線、感電、発火、火災の原因になります。
- 電源プラグのほこりなどを定期的にとってください。プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 延長コードを使用するときは、15A 仕様の規格品を使用してください。規格品以外の延長コードを使用した場合、発火の原因になります。
- 電源コードは転用せず、必ず付属のものを使用してください。接触が悪いと故障や発熱の原因になります。



禁止



一般指示

### 接続を確認してください

各接続部は安全のため、確実に接続されていることを確認してから使用してください。接続が不十分なまま使用すると、感電、火災、事故の原因になります。

## 注意



一般指示

### 移動は二人以上で行ってください

移動は電源プラグをコンセントから抜いて、必ず二人以上で行ってください。倒れてけがをすることがあります。

### 使用上の注意



一般指示

- 天板を上下するときは、テーブルの周りに人がいないことを確認してから操作してください。天板を上下するときは、可動部や隙間に手を入れないでください。けがをすることがあります。
- テーブルの上に合計で最大積載質量50kg（等分布）以上となるものを載せないでください。変形、破損及び落下してケガをすることがあります。
- アジャスターは、調整範囲以内（5mm）であることを確認（点検）の上、使用してください。
- 用途以外では使用しないでください。けがをすることがあります。



禁止



風呂、シャワー室での使用禁止

### 設置場所について

- 直射日光や、ストーブなどの高熱を避けてください。変形、変色及び火災の原因になります。
- 高熱のものを直接テーブルの上に置かないでください。変形、変色、破損の原因になります。
- 本製品は室内用です。野外、シャワー室など水のかかる所では使用しないでください。また、湿気、乾燥の著しいところも避けてください。天板がたわんだり、変形することがあります。



禁止

### 不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがや破損の原因となります。平坦な面に置いてガタツキがある場合はアジャスターで調整してください。

## ⚠ 注意



幼児にテーブルを操作させないでください。  
幼児にテーブルを操作させたり、テーブルが動作しているときは、幼児を近づけさせないでください。



電源プラグを  
抜いてください

お手入れ時の注意  
クリーニング前には必ずコンセントから、電源プラグを抜いてください。



スプレーなどをかけない（殺虫剤、整髪料、潤滑剤など）  
エアゾール（スプレー）製品をテーブルに使用しないでください。



複数の製品を並べて使用しない   
複数の製品を並べて使用しないでください。昇降時に指をはさみ、けがをする恐れがあります。

## はじめに

本書は電動昇降テーブル MTE21 の取扱説明書です。  
MTE21 は高さ調節可能な電動昇降テーブルです。昇降システムは高さ調節可能な支柱脚構造の内部に組み付けられ、支柱脚はコントロールボックスからの信号によって動作します。テーブルの天板を組み付けた後、オフィスデスク、ワークステーションとして使用することを目的とし、高さ調節はお客様が様々な位置で作業できるよう設計されています。

## ⚠ 使用上の注意

### 【重要】

- △ 連続最大 2 分を超えて操作しないでください。
- △ 製品の最大積載質量は 50 kg（等分布）です。それ以上の負荷をかけると恒久的な損傷を与える可能性があります。
- △ 上下の調整をする場合、人や物が製品と衝突しないように注意してください。
- △ 製品の天板の周りに少なくとも 20mm 以上の空きスペースを確保してください。
- △ 製品には乗らないでください。人のリフトとして使用しないでください。
- △ 製品を移動する場合、引きずらないでください。また、製品を持ち上げるときはフレームをねじらないでください。

## お願い

### 健康な空気質の確保のために換気励行のお願い



換気してください

1. 製品購入時の注意事項  
購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行うように心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり健康に影響を及ぼすことがあります。
2. 温度や湿度の変化による換気の励行  
室内が著しく高温多湿になる場合（温度 28℃、相対湿度 50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

## お手入れ方法

- ・通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合は水に薄めた中性洗剤を使用し、よく絞った布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないように水に浸し固く絞った布で汚れを拭き取り、その後柔らかい布で乾拭きしてください。
- ※ シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉類は使用しないでください。
- ・定期的にボルトの点検をし、緩みがある場合は締め直しをしてください。
- ※ 安全のためお手入れ時は電源プラグをコンセントから抜いてください。

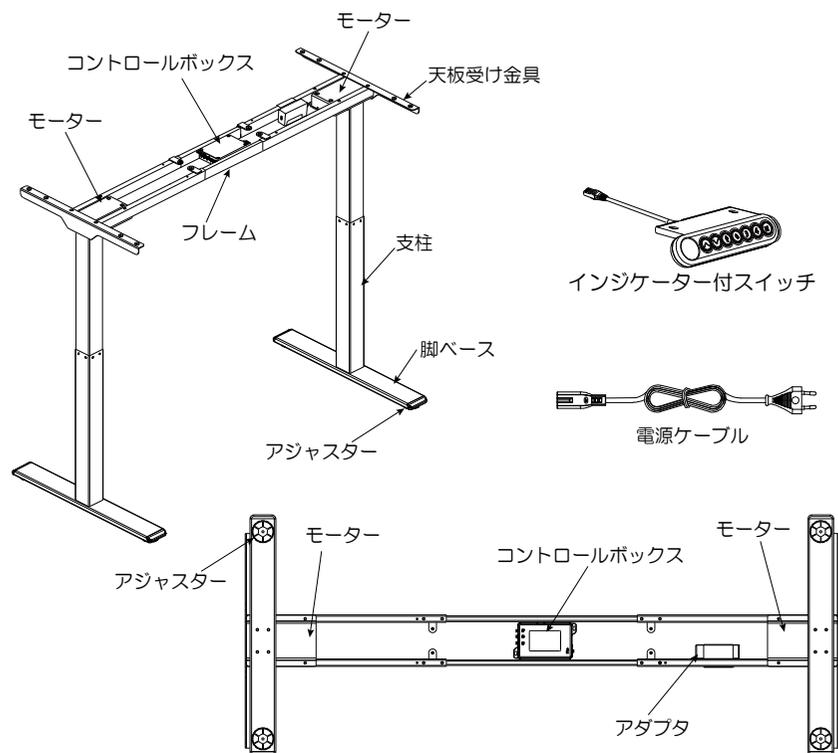
## 廃棄について



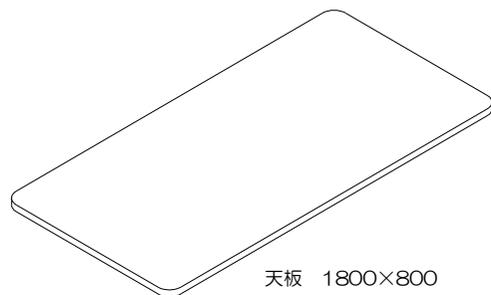
左記のマークは製品を他の家庭ゴミと一緒に廃棄してはならないことを示しています。  
製品の廃棄については専門業者にお任せするか、販売店へご相談ください。  
焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

# 部品名称

ユニット脚：MTE21-DLEG



天板：MTE21-1880T

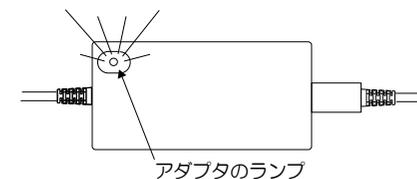


● 組立は組立説明書を必ずご覧になり、2人以上で組立してください。

# 基本操作説明

## 【確認】

配線がすべて完了し、電源コードをコンセントに差し込んだ際、天板裏のアダプタのランプが緑色に点灯しているか確認してください。



まずはじめにリセットが必要です。  
各配線プラグの抜き差しを行った際、または異常停止した場合もリセットが必要です。

## 【初期設定・リセット方法】

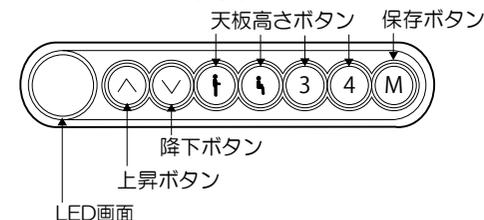
インジケータ付スイッチのどれかのボタンを押してください。LED画面に天板高さが表示され、電源が入ります。電源が入ったら、「V」降下ボタンを長押しして天板を一番下まで下げてください。天板が一番下まで下がった状態になったら、ボタンから指を放し、再度「V」降下ボタンを長押し下さい。5秒以上長押しするとインジケータ付スイッチのLED画面に「R5f」もしくは「r5t」が表示され、天板が上下に4mmほど動きます。画面が数値表示に戻ったら、「V」降下ボタンから指を放して完了です。

## 【操作方法】

「^」上昇ボタンおよび「V」降下ボタンを押して上下操作をしてください。

## 【高さメモリー機能】

「^」上昇ボタンや「V」降下ボタンを押し、天板をお好みの高さまで調節したら、「M」保存ボタンを押してください。LED画面が「5-」を表示します。天板高さボタン「↑」（1）、「↓」（2）、「3」、「4」のどれかを押せば、そのボタンに合わせてLED画面は「5-1」、「5-2」、「5-3」、「5-4」を表示して、その高さを保存します。保存したら、任意の高さであってもそのボタンを押すだけで保存した天板高さまで自動で上昇、もしくは降下します。



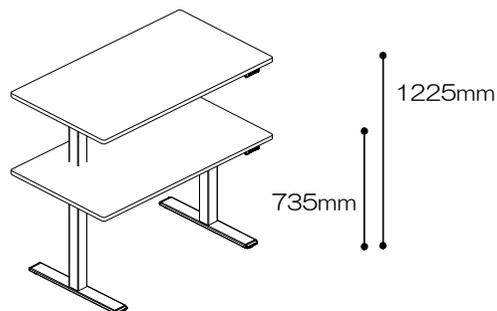
## 【高さメモリーのリセット】

「3」と「M」保存ボタンを同時に長押しすると「ピッ」と音がなります。LED画面に「R5f」もしくは「r5t」と表示したら、「V」降下ボタンを押して天板を一番下まで下げ、LED画面に数値が表示されたらリセット完了です。

# 機能説明

## 【高さ調節機能】

スイッチで天板の高さを調節できます。  
高さ調節範囲 735mm～1225mm



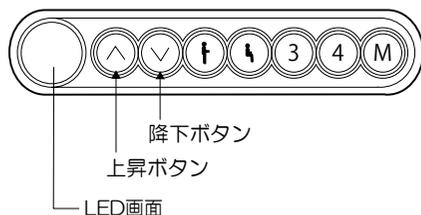
## 【衝突感知機能】

天板が上昇中、もしくは降下中に衝撃が加わると、天板が反対方向に40mmほど動いた後、止まります。

## 【衝突感知精度調節機能】

「∧」上昇ボタンと「∨」降下ボタンを同時に5秒間長押しすると、感知精度の調節ができます。1回の長押しでLED画面に「A-3」、「A-2」、「A-1」、「A-0」と順番に表示して変更することができます。初期設定は※初期設定は「A-3」になっています。

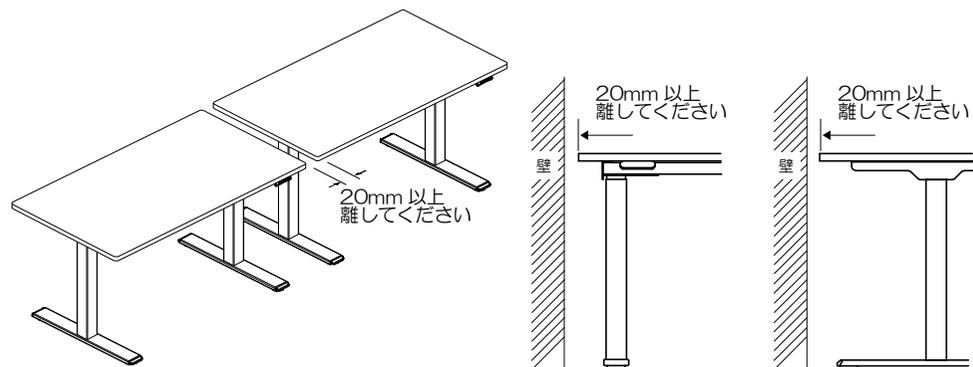
- A-3・・・高精度（15kg以上の衝撃）
- A-2・・・中精度（20kg以上の衝撃）
- A-1・・・低精度（25kg以上の衝撃）
- A-0・・・感知オフ



- ⚠注意** 衝突防止が起動されない状況
1. 衝突物が柔らかいもの場合
  2. 衝突感知機能が感知オフになっている場合

## 設置における注意点

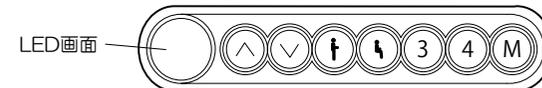
テーブルを並べて配置する場合は、20mm以上離してください。  
壁など障害物がある場合、20mm以上離して設置してください。  
テーブルの周辺には、障害物を置かないでください。



# トラブルシューティング

**⚠警告** ● 分解・修理・改造はおやめください。

インジケータ付スイッチのLED画面にエラーコードが表示されることがあります。次の事をご確認ください。



エラーコード	エラー内容	解決方法
E01	・操作時間が長すぎる。	・製品を25分間休ませてからご使用ください。
E02	・モーターが高温になっている。	・製品を25分間休ませてからご使用ください。
E03 / E04 / _OL	・モーターに過電流が流れた。	・テーブルに載っている全ての負荷を無くしてください。その後リセットしてください。(P.8参照)
E05 / E06	・昇降の故障。	・支柱が昇降するか確認してください。昇降することを確認したら、リセットしてください(P.8参照)
E07 / E08 / E20 / E21 / E22 / E23	・モーター内のセンサーの故障。	・モーターとコントロールボックスがしっかり接続されているか確認してください。その後リセットしてください。(P.8参照)
E09	・天板に偏った負荷が掛かっている。	・モーターとコントロールボックスがしっかり接続されているか確認してください。その後リセットしてください。(P.8参照)
E30	・衝突感知機能センサーの故障。	・損傷した部品は交換が必要です。販売店にご連絡ください。

故障かな?と思ったら修理を依頼される前に次の事をご確認ください。

状態	ご確認ください	解決方法
高さ調節機能が動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源コードが正しい電圧のコンセントに接続されているか確認してください。</li> <li>・コントロールボックスのランプが点灯しているか確認してください。</li> <li>・全てのプラグがコントロールボックスに正しく装着されていることを確認してください。</li> <li>・ケーブル、コントロールボックス、支柱に目に見える損傷があるか確認してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい電圧(100V)に接続してください。</li> <li>・ランプがついていない場合は、ケーブルやコントロールボックスが損傷していないか、または正しく接続されているか確認してください。</li> <li>・全ての接続が正しいことを確認してください。(組立説明書を参照してください)</li> <li>・損傷した部品は交換が必要です。販売店にご連絡ください。</li> </ul>
フレームが不規則の動作をする。又は傾斜している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害物に接触していないか確認してください。</li> <li>・ケーブル、コントロールボックス、支柱に目に見える損傷があるか確認してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害物を取り除き、リセットを行ってください。(P.8参照)</li> </ul>
フレームが降下しかない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すでに最大高さに達していないか確認してください。</li> <li>・フレームが過負荷状態になっていないか可能性してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天板を下げてからもう一度実行してください。</li> <li>・負荷を軽くして、リセットを行ってください。(P.8参照)</li> </ul>
フレームが常に最大高さに達する前に、同じ位置で停止する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・降下ボタンを押して動作するか確認してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リセットを行ってから上昇または降下ボタンを押して動作させてください。(P.8参照)</li> </ul>
フレームが下がるときにすべての支柱が正常に動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害物に接触していないか確認してください。</li> <li>・支柱のケーブルに目に見える損傷があるか確認してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての接続を確認し、リセットを行ってください。リセット後、支柱脚が上昇しない場合は故障している可能性があるため販売店にご連絡ください。</li> </ul>
フレームは過負荷でもないのに、降下し実行されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天板やフレームが何かに接触していないか確認してください。</li> <li>・すでに最大の高さに達していないか確認してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害物を取り除き、リセットを行ってください。(P.8参照)</li> <li>・天板を下げてからもう一度実行してください。</li> </ul>

※ 解決策が有効でない場合、販売店または藤沢工業にご連絡ください。

## 技術仕様

品番	幅 (mm)	奥行 (mm)	高さ (mm)	質量 (kg)	構造部材
MTE21口-1880	1800	800	735~1225	52.4	天板 : 25mm厚低圧メラミン樹脂化粧板 パーティクルボード PVCエッジ 脚部 : 鋼板・粉体塗装 脚支柱 : スチールパイプ・粉体塗装

最低寸法	735mm
最高寸法	1225mm
ストローク	490mm
許容負荷	50kg まで (等分布)
使用頻度	2 分間連続操作後、25 分以上停止が必要
使用温度範囲	0 ~ 40℃
入力電圧	100-240V 50/60Hz
最大昇降速度	35mm/s

●品質改善のため、予告なく本体外観、仕様などを変更することがあります。あらかじめご了承ください。

## 保証期間

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、通常の使用状態における本製品の保証期間は、お買い上げいただいた日から1年となっております。

■ 製品に関するお問い合わせは、ご購入店、または下記にお願いいたします。

### 藤沢工業株式会社

本社 : 岐阜市日野南7-1-7 TEL : 058 (247) 3311  
 東京 : 東京都中央区八丁堀2-8-2 八丁堀共同ビル3F TEL : 03 (3552) 8824  
 大阪 : 大阪市中央区安堂寺町2-2-11 NTビル7F TEL : 06 (6761) 5511  
 九州 : 福岡市博多区山王1-16-26 筑紫センタービル205 TEL : 092 (433) 5599

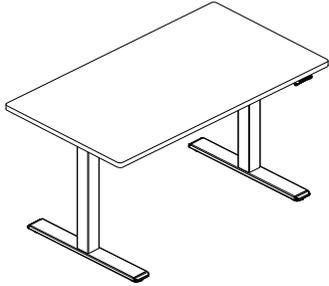
## メモ

# 電動昇降テーブル MTE21

## 組立説明書◎

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの組立説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用いただけますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。

**注意** 組立の前に組立説明書を必ずお読みください。不適切な組立は重大な事故につながる可能性があります。また、重量がありますので、二人以上で組立ててください。

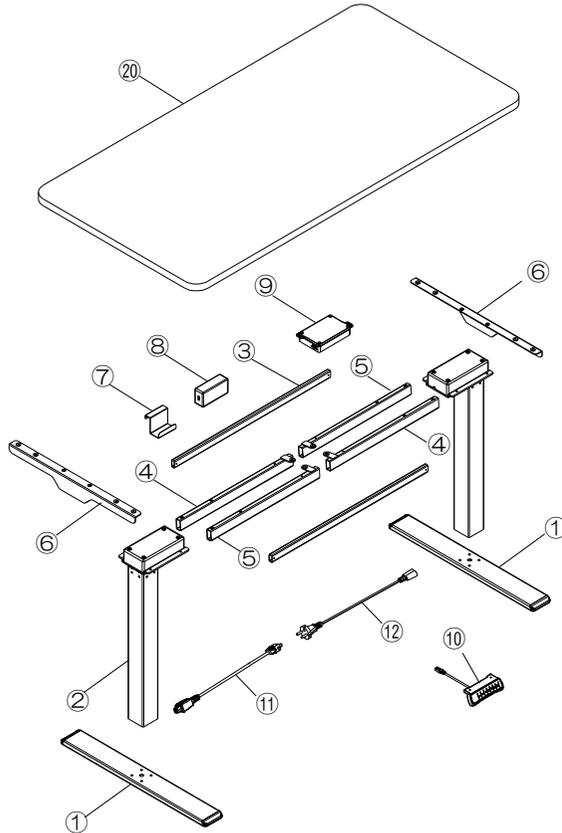


- 工具類の取扱いには十分ご注意ください。
- 組立の際は、お子様に注意し広い場所で行なってください。
- 組立の際は万が一に備え、軍手の着用をお願いいたします。
- 組立説明書に従って、組立してください。手順を間違えると組立たないことがあります。
- ボルトの部分は確実に組立してください。ボルトの締め付けが不十分ですと使用中に製品が破損してけがをすることがあります。
- 組立の際は、製品及び床面を傷つけないようご注意ください。
- 配線コード類は傷をつけたり、挟んだりしないよう、取扱いには十分ご注意ください。

### 部材・部品一覧

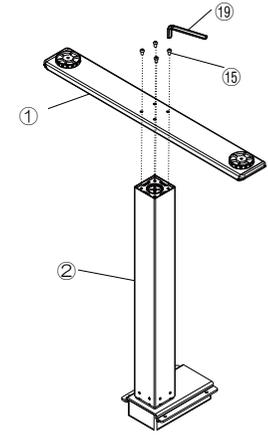
組立前に、組立部材・部品を確認してください。  
プラスドライバー（1番）を用意してください。

No.	部品	数量	No.	部品	数量
①	脚ベース	2	⑪	アダプタケーブル	1
②	支柱	2	⑫	電源ケーブル	1
③	接続ロッド	2	⑬	ボルトA: M6×20	4
④	桁フレーム (L)	2	⑭	ボルトB: M6×20	8
⑤	桁フレーム (R)	2	⑮	ボルトC: M6×30	8
⑥	天板受け	2	⑯	ビスD: 4.2×12	6
⑦	アダプタ受け金具	1	⑰	配線フック	6
⑧	アダプタ	1	⑱	ビスF: 4.2×20	16
⑨	コントロールボックス	1	⑲	六角レンチ	1
⑩	インジケータ付スイッチ	1	⑳	天板	1
			㉑	注意シール	1



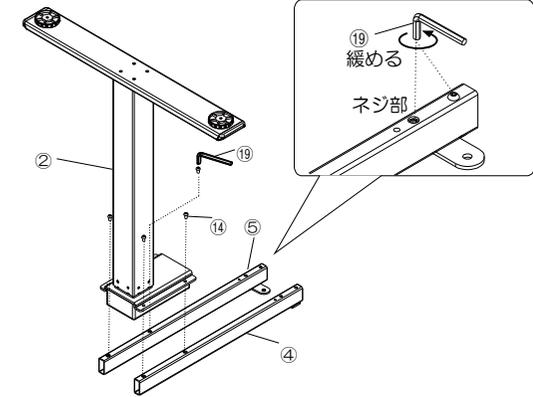
### STEP 1

①脚ベースと②支柱の穴位置を合わせ、⑮ボルトCを差し込み、⑲六角レンチで仮締めした後、本締めしてください。これを2組組み立てます。



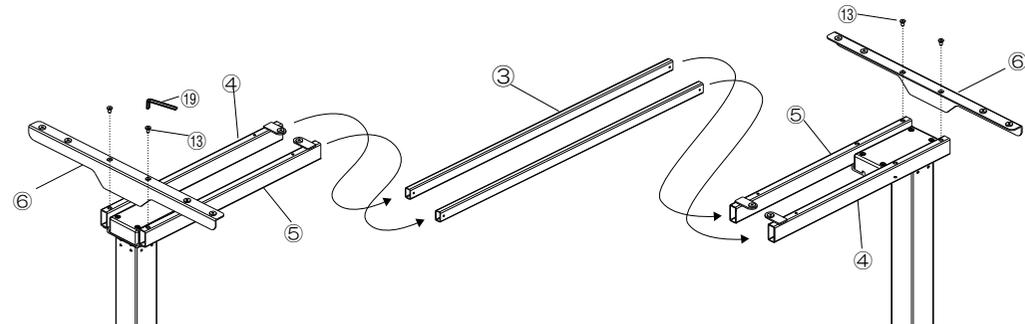
### STEP 2

**STEP 1** で組立てた脚フレームに④桁フレーム (L) と⑤桁フレーム (R) の取付穴の穴位置を合わせ、⑭ボルトBを差し込み、⑲六角レンチで仮締めしてください。次に④桁フレーム (L) と⑤桁フレーム (R) にあるネジ部を外さない程度で緩めてください。これを2組組み立てます。



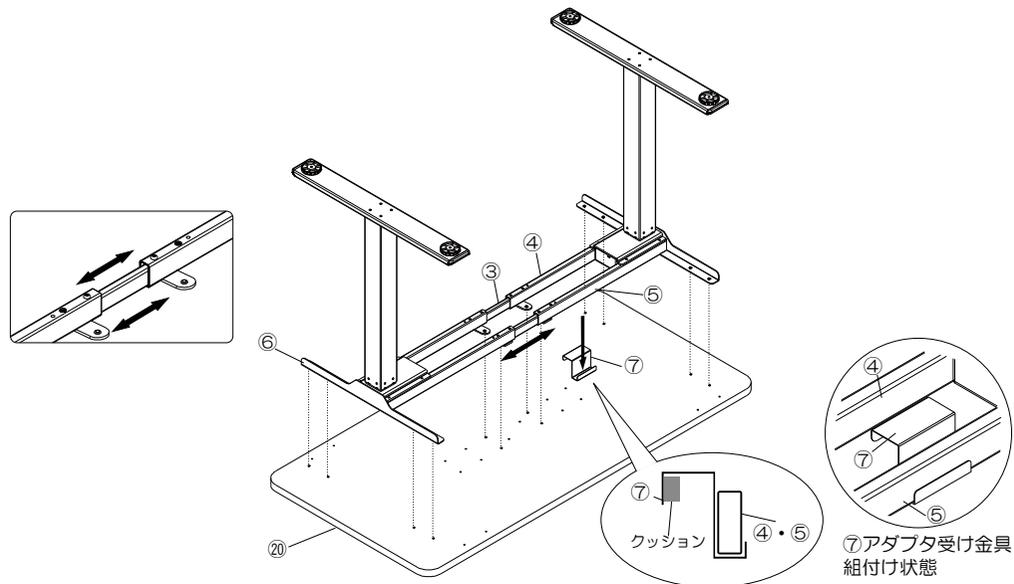
### STEP 3

**STEP 2** で組み立てた脚フレームを反転し、⑥天板受けの穴と④⑤桁フレームの穴位置を合わせ、⑬ボルトを差し込み、⑲六角レンチで本締めしてください。次に④桁フレームと (L) ⑤桁フレーム (R) に③接続ロッドを差し込んでください。



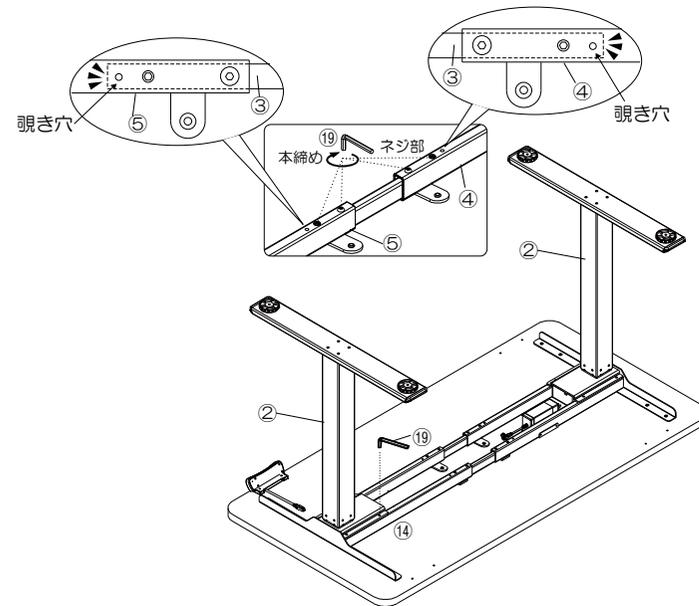
## STEP 4

水平な台などの上に⑳天板の裏面を上向きにして置き、STEP 3 で組立てたフレームを反転し、その上に置きます。④桁フレーム (L) と⑤桁フレーム (R) の内側にアダプタが入るように、⑦アダプタ受け金具のクッションが付いていない方を④桁フレーム (L)、もしくは⑤桁フレーム (R) に引っ掛けてください。次に⑳天板の穴位置に合うように、STEP 3 で組立てたフレームの②支柱を持って外側へ引き延ばし、⑳天板と⑥天板受け・④桁フレーム (L) ・⑤桁フレーム (R) の穴位置を合わせてください。



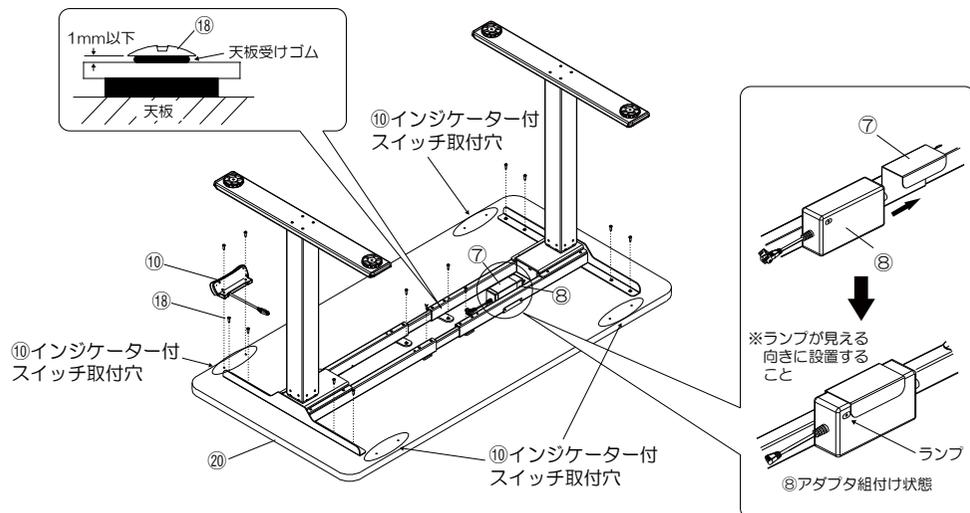
## STEP 6

④桁フレーム (L) と⑤桁フレーム (R) の覗き穴から③接続ロッドが見える状態に調整してください。全ての覗き穴で③接続ロッドが確認できたら④桁フレーム (L) と⑤桁フレーム (R) のネジ部を⑱六角レンチで本締めしてください。組立に問題がない事を確認してからSTEP 2 で仮締めの状態にしていた②支柱の⑭ボルトBを⑱六角レンチで全て本締めしてください。



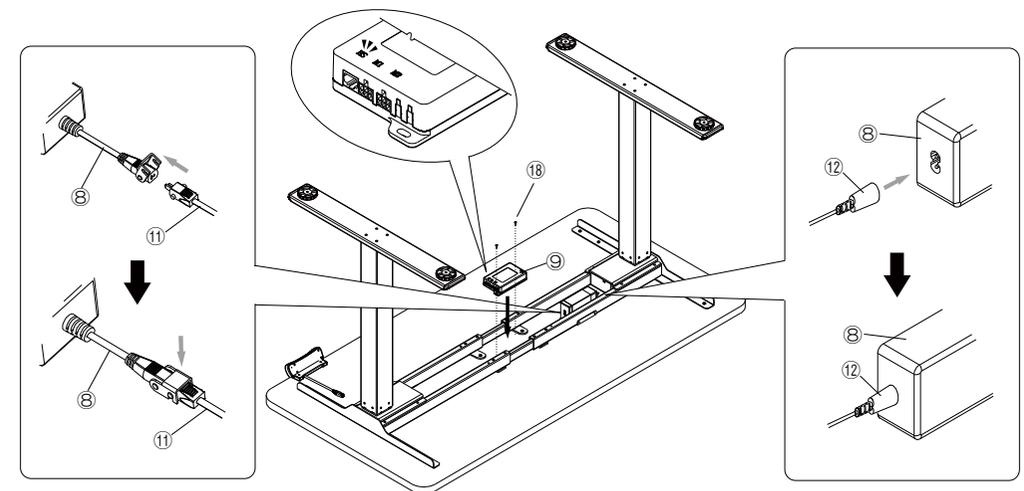
## STEP 5

STEP 4 で合わせた⑥天板受け・④桁フレーム (L) ・⑤桁フレーム (R) の穴に⑱ビスFを差し込み、全ての穴に差し込んだら、天板受けゴムが1mm以下になるまで潰すように⑱ビスFをプラスドライバーで本締めしてください。⑩インジケータ付スイッチを⑳天板の裏面角部付近4ヶ所からお好みの取付穴位置に合わせ、プラスドライバーを使って⑱ビスFを本締めしてください。次に⑧アダプタは⑦アダプタ受け金具に差し込むように設置してください。



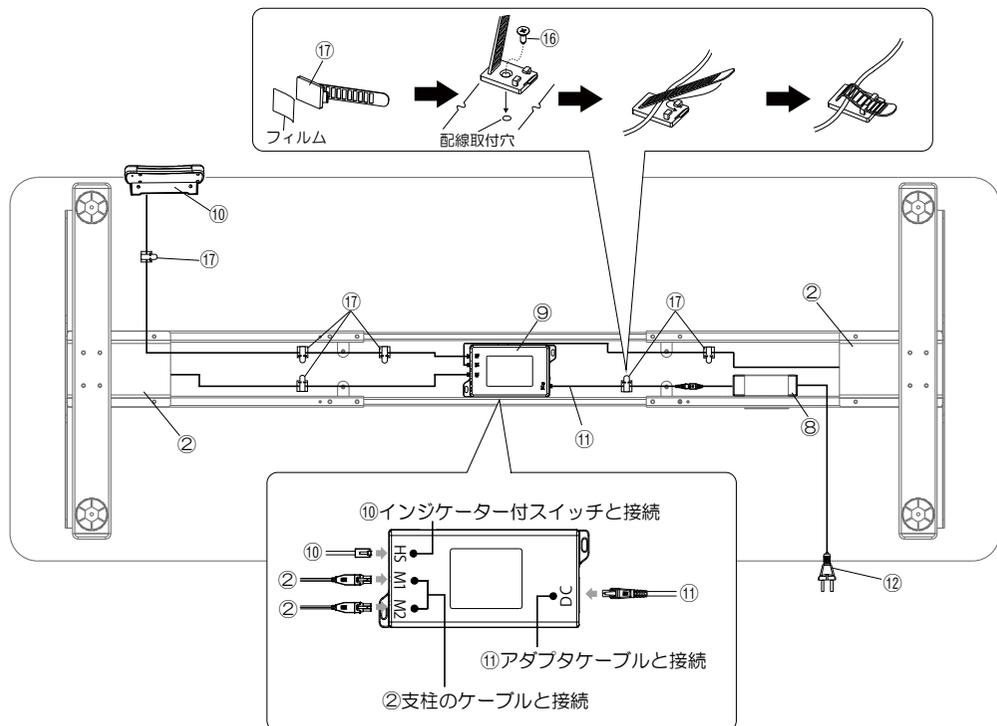
## STEP 7

⑪アダプタケーブルと⑫電源ケーブルを⑧アダプタに接続してください。⑨コントロールボックスに表示してある「HS」が⑩インジケータ付スイッチ側になる向きにして⑨コントロールボックスを⑳天板の裏面中央に設置し、穴位置を合わせてプラスドライバーを使って⑱ボルトFを本締めしてください。



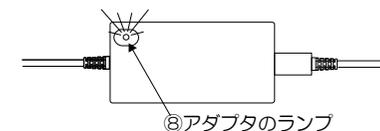
## STEP 8

⑨コントロールボックスに②支柱のケーブル、⑩インジケータ付スイッチのケーブル、⑪アダプタケーブルを接続してください。次に⑩配線フックの両面テープのフィルムを剥がし、その血孔に⑬ビスDを差し込んでください。その差し込んだ状態のまま、⑭天板裏面にある配線取付穴に⑬ビスDを差し込み、本締めしながら⑩配線フックを接着してください。その後、各配線を⑩配線フックに固定してください。



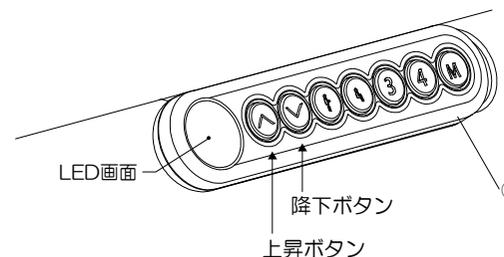
## STEP10 【初期設定】

1. ⑧アダプタのランプの確認  
⑧アダプタのランプが点灯しているか確認してください。



2. リセットの操作

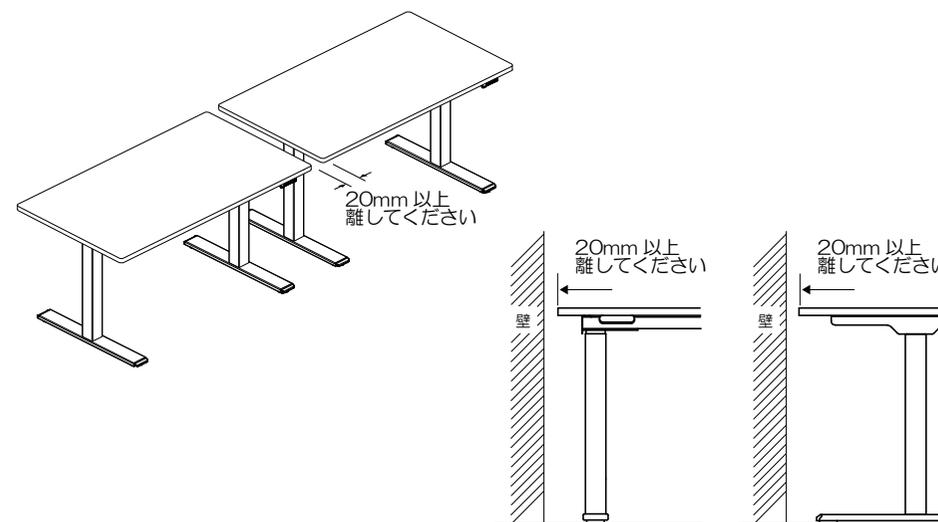
⑩インジケータ付スイッチのどれかボタン1つを押してください。LED画面に天板高さの数値が表示され、電源が入ります。電源が入ったら、「V」降下ボタンを長押しして天板を一番下まで下げてください。天板が一番下まで下がった状態になったら、再度「V」降下ボタンを長押し下さい。5秒以上長押しすると⑩インジケータ付スイッチのLED画面に「R5f」もしくは「R5t」が表示されて、天板が上下に4mm程度動きます。画面が数値表示に戻ったら、「V」降下ボタンから指を放して完了です。



3. 脚部（天板）の上昇・降下操作  
リセット後、「^」上昇ボタンや「V」降下ボタンを押し、正常に動作しているか確認してください。

## ■設置における注意点

テーブルを並べて配置する場合は、20mm以上離してください。  
壁など障害物がある場合、20mm以上離して設置してください。  
テーブルの周辺には、障害物を置かないでください。



## STEP 9

- ⑩配線フックの固定が完了したら、テーブルを2人以上で起こしてください。テーブルにガタツキがあれば、①脚ベースのアジャスターで調整してください。（調整範囲：5mm）
- ⑭注意シールを天板裏面のお好みの位置に貼ってください。
- ⑫電源ケーブルのプラグをコンセントに差し込み、⑧アダプタのランプが点灯しているか確認してください。

